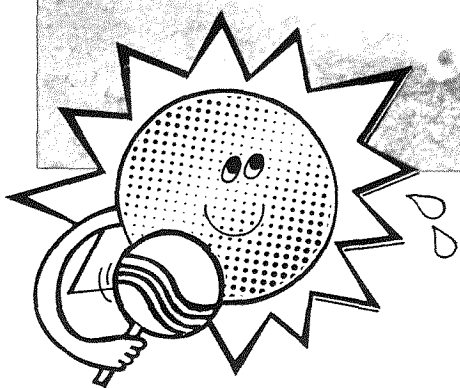




さあ、 太陽の季節—



すきとおる青空、白い雲、ムンムンする木のおい、小川のせせらぎ、光る波……。まばゆい太陽の下で、海が、山が、川が、ボクたちを呼んでいる。

さあ、キミも自然のふところへとびこんで自然のことを学んだり、からだをきたえたり、新しい友だちをつくったり、また家族の人たちとのつながりを深める——この夏をこんなチャンスにしてみよう！

一日少年の船

こんぺきの海、
トピウオも待っている!!

紀州のすがたを海からながめながら船の上で、なかよく、みんなでゲームをしたり、海や船の勉強もできるヨ。

使用するのは、1200t級の客船。さわやかな潮風に、船旅の気分が…。

日時と場所

紀北の部 8月1日(休) 和歌山港
紀南の部 8月2日(金) 白浜港

対象 小学校高学年と中学生。10人以上のグループで10人に1人の引率者がいること。

人数 紀北、紀南各550人、計1,100人



体験航海

船の航行の方法を見たり、勉強できる!!

海上保安庁の中型巡視船に乗って、和歌山下津港(紀北の部)、田辺港(紀南の部)の周辺を“体験航海”するもの。手旗信号で、行きかう船やカモメとも交信できるかもしれないヨ!

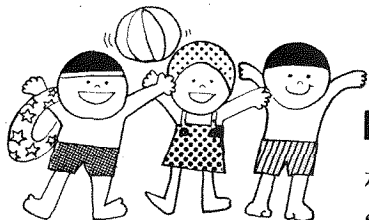
日時と場所

紀北の部 8月下旬 和歌山港
紀南の部 8月中旬 田辺港

人数 紀北、紀南各110人、計220人

参加の方法 「一日少年の船」「体験航海」とも参加料は、いりません。港までの交通費や昼食は、自分で用意してネ。

なお、申し込み方法などのくわしいことは、県海洋訓練所(和歌山市和歌浦、電話(0734)44-7335)または県庁の青少年局青少年企画課でたずねてください。



みんなそろって すこやかに!!

町の子は、みんなわが子

水の事故・交通事故・非行などから
みんなで力を合わせて守っていこう。

7月21日～8月31日 ● 夏の子供を守る強調月間

家族ぐるみで

話しあおう・楽しみあおう・力を出しあおう

毎月第3日曜日は「家庭の日」(夏休み中は毎日「家庭の日」に!)

家族でハイキング

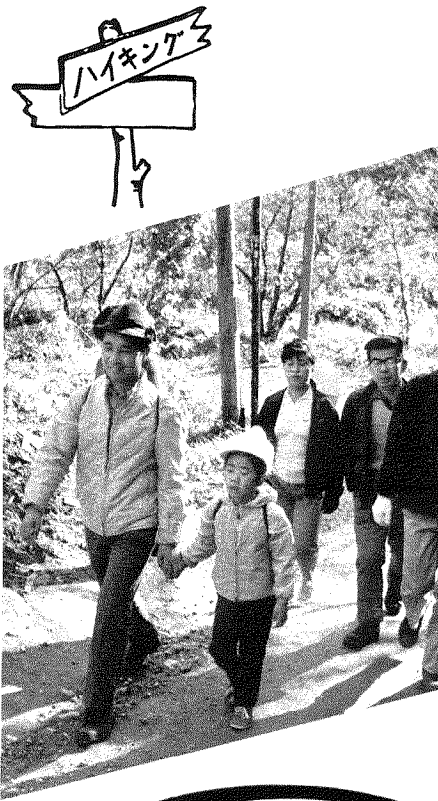
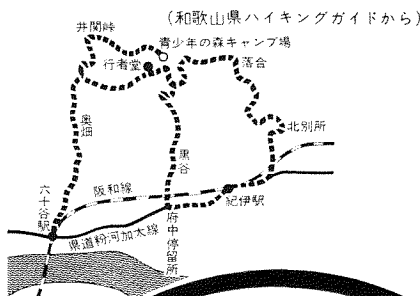
青少年の森コース

(距離12.5km、所要3時間20分)

■起終点もより駅
 (起点) 国鉄阪和線「六十谷」駅
 (終点) 南海電鉄バス「府中」停留所または国鉄阪和線「紀伊」駅

■コース
 六十谷 5.4km 行者堂 1.3km 青少年の森
 1時間20分 30分 キャンプ場
 5.4km 井関峠 1.4km
 1時間20分 30分
 4.6km 府中停留所 1.2km 紀伊駅
 1時間15分 15分
 6.9km 紀伊駅
 2時間10分

■六十谷駅から行者堂を通って青少年の森キャンプ場へ行くコースと、井関峠を通るコースとがある。キャンプ場周辺は遊歩道が整備された楽しい散策コースになっている。キャンプ場での1泊をおこめば、さらに広い範囲にわたって植物や小鳥の観察、ゲームなどが楽しめる。



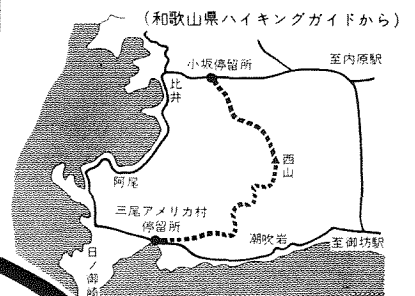
西山コース

(距離8.0km所要2時間50分)

■起終点もより駅
 (起点) 南海白急バス「小坂」停留所(国鉄紀勢本線「内原」駅または「御坊」駅経由)
 (終点) 南海白急バス「三尾アメリカ村」停留所

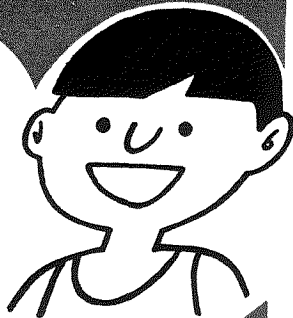
■コース
 小坂停留所 4km 西山山頂 4km 三尾アメリカ村停留所
 1時間30分 1時間20分

■美浜町南部の海岸線は、煙樹海岸県立自然公園として知られる景勝地。標高329mの西山を中心に日高町小坂から新道を、西山美浜町アメリカ村へ行くこのコースは、いわば煙樹海岸の特別観覧席。四季おりおりの草花にいろどられた縦走路からの眺望は絵のような美しさである。



河西地区に県民プール

和歌山市内の河西地区に県民プールを新設、七月十五日オープン予定です。二十五



オープンま近!!

第一回

緑の学園

七月下旬(二泊三日)
 貴志川町、農業試験場
 内の県農業研修館



小、中、高校生のみなさん
国土緑化運動
ポスターを書こう

植林、環境緑化など、木を植えることを強調したもので、図柄は自由です。

▽応募要領 ①たて五十一センチ、横二十六センチ(B3)たて書き
 ②図案中には一切文字を入れない。③カラーはクレヨン、パステル、油彩、水彩などを使うこと。④裏面に学校所在地、学校名、学年、氏名を書き、ふりがなをつけること。
 ⑤応募先、各学校ごとに作品をとりまとめ、優秀作品十名以内を選び、当該学校の参加生徒数を添えて、九

100キロ

テコロジー

自然のよさ、自然の偉大さを再発見するため100キロテコロジーに参加しよう

- とき 7月21日 10時30分
- 集合場所 大塔村面川 豊原小学校
- 申し込み 7月13日まで ハガキに住所、氏名、人数、電話番号、専用バス利用の有無を記載し、県自然保護課、各県事務所県民生活室、大塔村役場へ。
- ※ 雨天のときは次の日曜日に延期。
- 専用バスが出ます。

田辺駅9時発 料金(往復) 大人 1,000円
 学生 800円、小学生以下 600円
 詳しいことは申し込み先へ。

バレエ、新劇 文楽で楽しい一日を!

子ども、青少年を対象に次のとおり芸術劇場を開きます。
 さあ、みんなそろって鑑賞しましょう。

▽対象は十四歳以上十九歳以下の青少年
 民文化会館大ホールで、バレエ
 「コッペリア」
 以下申し込み

▽対象は原則として十歳以上十三歳の子ども、父兄、教員などの同伴、引率が必要。も芸術劇場、青少年芸術大会ホールで、新劇「守銭奴」
 山形小松原通の二、
 劇場実行委員会(和歌山市民文化館)で、文楽「仮名手本忠臣蔵」ほか
 おたすねください。

貧しいとか、ひとのいやがる職業だとか、からだか不自由だからだとか、知能の発育がおくれているとか、……で、見分けたりすることや、その他多くの差別的体質も似た人間疎外の土壌的条件であることに気付かなければならないのです。

そして、そういった中で部落差別が全く理由のない差別であることも、すっかりつかまなければなりません。

人間の心の中に、社会の生活機構の中に、根深い執念でもって果をほりめぐらしている差別を完全に取り去るためには、差別の温床になっている社会・経済・文化の古い体制から改めていかなければなりません。

究極には日本人のすべてを近代化する市民として変革させなければならぬという大変な仕事なのです。

わが国における民主主義の成否をかけた重大な仕事なのです。政治が作ってきた差別——行政の責務

それを作ることを結果的にのみ人間が、この日本に住みはじめたのは、最近の研究では分古く、日本列島がまだ大陸と陸つづきであったころからということが明らかになってきました。だが、この人類の系統は明らかではありません。

いまのところ現在日本人の直接の遠い祖先は、日本が大陸から離れた島国となつてから住みついて、(八)九千年前(縄文式といわれる土器を残している人たちだといわれています。この人々が、どこから移ってきたのかはわかっていませんが、大きくわけて北方系と南方系で、そのほかいくつかの人種の血がまじり合つて、いまの日本人のものになる人種ができあがっていたと、考えられています。

その当時は、人の数も土地の広さから考えて、無に等しい位でしたし、身分のちがいがや貧富の差もなく、野獣の肉や植物の実、川海の魚や貝などで暮らしていたわけですから、命を保つための自然との接触やたがひであつたわけ、ひどくまうしい暮らしであつたでしょうが人を従えるような関係がなく、全く自由な差別のない社会であつたといえます。

和歌山県同和委員会 (つづく)



花と緑のコナー

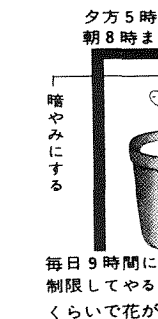
夏休みの花づくり

△アサガオを早く咲かせよう
 五月の始めにたなまきしたアサガオは七月から八月に花ざかりになります。普通に育てると花が咲くまで八十日くらいかかるといわれます。

ところがアサガオをちよつとした工夫で夏休みの初めにたなまきすれば、二学期の初めに花を咲かすことができます。

これはアサガオが日が短くなると、夕方五時から朝八時までの間に花が咲く性質の短日性植物だからです。

夏休みになったら、アサガオをまいて育ててみませんか。



夕方5時から朝8時までおおいする。毎日9時間に日の光を制限してやると40日くらいで花が咲く。

かつらぎ高原に「県立紀北青年の家」が完成!

この青年の家は、一度に二百人の青少年が宿泊、研修が受けられる宿泊棟や研修室、体育館などを備えた総合的な施設です。キャンプ、ハイキングなど野外活動にも最適な環境にめぐまれた、若人がつとむのふさわしいところ。「湖畔青年の家」と同様、有意義にご活用ください。



共和国展覧会
 113日(土)～8月11日(日)
 0時30分～午後7時
 国博覧会記念公園内

おしらせ

県庁は (0734) 32-4111です。
分譲住宅募集

7月17日～23日
〈場所〉吉田 団地「3次」(那賀郡岩出町吉田) 〈交通〉阪和線紀伊駅からバスで約10分。和歌山線岩出駅からバスで約15分。
〈募集戸数〉木造平家6戸、木造2階10戸
〈概算譲渡額〉約804万円(土地約200㎡、建物58㎡)～約1,037万円(土地約300㎡、建物76㎡) 〈用紙請求〉7月10日ごろから県庁北別館6階の県住宅供給公社へ、〈申し込み〉7月23日までの消印があるものを有効とします。(郵送にかぎる)

なお、住宅金融公庫の融資つきで、希望により銀行ローン制度も利用できます。

詳しいことは、県住宅供給公社 (0734) 32-4111へ

警察官採用試験

6月24日～7月31日

〈採用予定人員及び試験区分など〉

区 分	学 歴	年齢及び性別	採用予定人員
昭1和49採用年10月10日採用予定	警察官 A 学校教育法による大学(短大を除く)を卒業した方	昭和21年4月2日から昭和31年4月1日までに生まれた男子	約40人
昭1和50採用年4月1日採用予定	警察官 A 学校教育法による大学(短大を除く)を昭和50年3月までに卒業する見込みの方	昭和22年4月2日から昭和28年4月1日までに生まれた男子	約40人

〈試験〉第1次-8月11日、和歌山、橋本、田辺、新宮の各市、第2次-9月上旬、和歌山、田辺、新宮の各市、〈受付〉7月31日までに和歌山県人事委員会(県庁内)へ

申込用紙の請求、その他詳しいことは、県人事委員会、またはよりの警察署へ。

黒潮寮、女子応接員募集

東京都品川区東五反田、和歌山県東京事務所宿舎黒潮寮の女子応接員を募集します。

〈募集人員〉18歳～35歳 2人 〈申し込み〉8月10日までに履歴書、写真、身上書を県財政課(和歌山市小松原通1の1)または

和歌山県東京事務所(東京都千代田区平河町)へ送付してください。〈給与等〉県職員と同じで、独身寮完備。

その他詳しいことは、県財政課へ。

勤労者美術展開催

9月4日～8日

勤労の余暇に創作したあなたの作品を出品してください。

〈会場〉県立近代美術館(和歌山市小松原通1の1) 〈種目〉洋画(50号以内)日本画(軸ものを除く)書(読み方を記した符箋をつける。軸ものを除く)写真(白黒全紙、カラー半切、組写真を除く)彫塑、工芸(横90cm以内)生花(間口、奥行135cm以内、生花に限る) 〈応募資格〉県内に職場または住所がある勤労者(搬入受付) 8月31日、9月1日(生花を除く)

詳しいことは、県労政課または各県事務所産業課へ。



血液代金(自己負担金)が無料になりました

昭和49年4月1日から

血液センターから供給した血液製剤の輸血を受けられた方で、その血液代金を医療機関に支払った場合、自己負担金が支給されますから、「血液代金自己負担金給付申請書」(用紙は各医療機関、血液センター窓口でもらって下さい)を和歌山市真砂町、血液センター(0734) 24-2295へお送り下さい。

詳しいことは、同センター、もよりの保健所、県薬務課へ。

なお、従来実施の「和歌山県輸血用血液代自己負担金給付制度」は廃止しました。

運転免許試験、予約受付制はじまる

7月10日から

運転免許試験場では、夏休み中の受験ラッシュの混乱を防ぐため、次の免許試験に限り予約受付をします。7月15日から9月6日までの間に受験を予定されている方は、予約し

ないと受験できません。

〈種別〉○普通仮免許、○自動二輪車免許、○指定自動車教習所卒業で普通免許、自動二輪車の学科のみ。〈予約受付先〉県下各警察署交通課で時間8時30分～17時。

詳しいことは、県下各警察署交通課または和歌山市園部、県警察本部運転免許試験場(0734) 61-0157へ。

県支払金の受け取りは口座振替方法で

県からの支払金受け取りは、安全で便利な口座振替方法をご利用下さい。

県に支払請求される場合、請求書に、取引金融機関名、預金種別(普通、当座預金)、預金名義人、口座番号を記載していただくと自動的に振り込みをします。

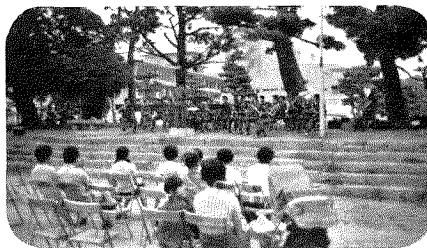
詳しいことは、県出納室、各県事務所会計課へ。

〈取扱金融機関〉紀陽銀行、三和銀行、住友銀行、三井銀行、第一勧業銀行、協和銀行、南都銀行、泉州銀行、百五銀行、東洋信託銀行、住友信託銀行、興紀相互銀行、和歌山相互銀行、第三相互銀行、幸福相互銀行、近畿相互銀行、紀州信用金庫、和歌山県商工信用組合、商工組合中央金庫の各店舗。

はじまるよッ たそがれコンサート

夏の宵、県警音楽隊は、和歌山城内噴水公園で野外演奏を行います。

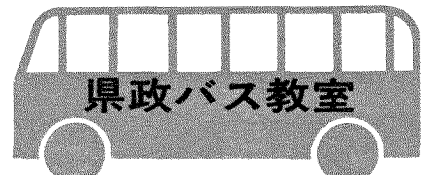
さあーみんな集まろう “野外演奏会”へ 〈日時〉7月12日、26日、8月9日、23日、9月13日、27日、いずれも午後5時15分～6時30分(雨天中止)



8月の移動県民相談室

法律相談、行政相談、内職相談など、気軽にご利用ください。(無料)

8月1日(木)、粉河町公民館、13日(火)、美山村役場、20日(火)美浜町吉原公民館、時間はいずれも10時～15時。



県政バス教室

県のごと、施設など県政について、より知っていただくため、県では「県政バス教室」を実施しています。

今回、和歌山市内に住んでいる方々を対象に、次のとおり参加者を募集します。

夏休みの一日、親子そろって「県政バス教室」に参加し、県政についての勉強をしましょう。

▷実施日時 8月7日(水)午前9時～午後4時(県庁正門前集合)

▷見学施設 身体障害者福祉センター、公害技術センター、消費生活センター、農業試験場、県庁

▷募集人員 120人

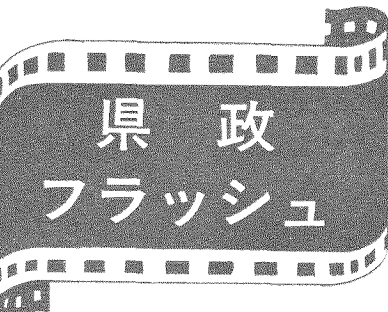
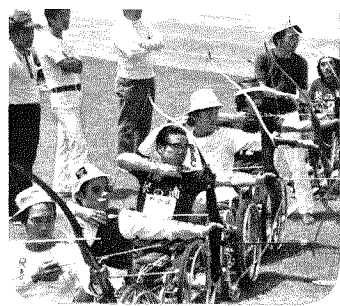
▷申し込み、7月20日まで、往復ハガキに住所、氏名、職業、年齢、電話番号、何で知ったかを記入し県広報課(和歌山市小松原通1の1)へ。

▷バス及び昼食は県で準備します。小学生以下は親子で参加してください。

▷その他詳しいことは県広報課へ

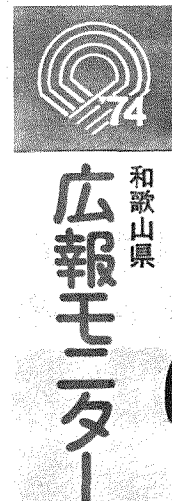
障害にめげず 明るく のびのびと

6月2日紀三井寺県営運動競技場で、県下から248人の選手が参加して行われた「第12回身体障害者スポーツ大会」。緊張のなかにも和気あいあいとした楽しい一日になりました。



六月十一日、県政に対する生の声を聞こうと、今年度になって初めて開催されたもの。昭和五十二年に開催される全国植樹祭の関連事業など、活発な意見がとび出し、大橋知事は、それぞれ真剣に取り組むことを約束しました。

那智勝浦町で「知事を囲む座談会」



広報モニターの方の家にはこのステッカーが掲げられています。

県広報のご意見番

昭和49年度 広報モニター決まる

県が行う広報について、感想や批判をお寄せいただく広報モニター。ことしは昨年の約5倍600人の方々にお願いしました。



広報モニターバッジ

皆さんのなかで、県の広報についてお気づきの点がありましたら、勝手なお願いで恐縮ですが、ご近所の広報モニターを通じて、ご意見をお寄せください。

県政お茶の間番組

〈テレビ〉

一黒潮と緑のあいだー

テレビ和歌山 毎週水曜日18:10～18:25
(再)毎週金曜日22:15～22:30
四国テレビ 毎月第3・第4土曜日7:30～7:45
毎日テレビ 7月12日金曜日16:00～16:15

一県民チャンネルー

テレビ和歌山 毎週火、木、土曜日18:20～18:25
(ラジオ)
一県庁だよりー
和歌山放送 日曜日を除く毎日12:30～12:35